

大 学 ★問合先等	学部 (学群・学域)	学科－専攻 (学類)	募集人員		推 薦 条 件			1 推 薦 高校人數制 限の 対 象 課 程	選 考 方 法		2020年度入試日程			備 考		2019年度入試結果						
			入 学 定 員	推 薦 定 員	現 波 区 分	成 績 基 準	特定条件・その他 ※奇数頁上【注】の前提条件に該 当する内容は省略		C T 教 科 科 目	書類・小論文・面接 ・その他	出願期間	選考日	合格発表	合否判定評価法(配点等), CT教科目, 新設, そ の他	志願者数	合格者数	競争率					
筑 波 大 学 ★教育推進部入試課 TEL(029)853-6007 〒305-8577 滋城県 つくば市天王台1-1 -1 出願：ネット	人文・文化	<一般推薦> 人文	120	28	全 現役 △	次のいずれか。(1)4.3以上 または本学の個別学力検査 等に合格できる程度以上の 学力を有する者, (2)希望す る主専攻分野(哲学, 史学, 考古学・民俗学, 言語学) に関連する教科・科目にお いて優れた能力を持つ者, (3)高校において, 國際的な 課題をテーマとする探究的 な学習や, 國際交流に関する 活動に取り組み, コミュニ ケーション能力, 問題解 決力等の國際的な素養を身 に付けた者等(要項確認)	(1)(2) 2 (3) 1	書類審査・小論文・面 接(個別)	11.1 ~ 11.7	11.28 (2日)	12.12	(注)推薦条件(2)の場合は, それを証明する客観的資 料があれば適宜添付のこ と (注)各学類の推薦条件(3) は要項確認。その根拠と して、本人の作成による 活動報告書を添付するこ と (注)小論文・面接におけ る「採点・評価基準」は 要項確認 (注)4技能外部英語検定 試験→医学類=C1(CEFR), 国際総合学類=B2, その他の学群・学類 =B1相当以上のスコア を有する場合は総合評価 に反映させる(全推薦共 通)	44	30	1.5							
		比較文化	80	20		次のいずれか。(1)(3)は人文 学類に同じ, (2)比較文化主 専攻に関わる分野において, 特に優れた能力を持つ者	(1)(2) 2 (3) 1		書類審査・小論文((1) 英文, (2)日本文)・面 接(グループディスカ ッション)							36	20	1.8				
		日本語・日本文化	40	10					17				10	1.7								
	社会・国際	社会	80	16		次のいずれか。(1)(3)は人文 学類に同じ, (2)旺盛な知的 好奇心や日本語・日本文化 を学ぶにふさわしい明確な 問題意識を持ち, 専攻に関 わる分野において特に優れ た能力を持つ者	(1)(2) 2 (3) 1	書類審査・小論文・面 接(個別)	11.1 ~ 11.7	11.28 (2日)	12.12					52	16	3.3				
		国際総合	80	20							54		20	2.7								

大 学 ★問合先等	学部 (学群・学域)	学科－専攻 (学類)	募集人員		推 薦 条 件				1 推 荐 高 校 人 数 か ら の 制 限	選 考 方 法			2020年度入試日程			備 考			2019年度入試結果		
			入 学 定 員	推 荐 定 員	対 象 課 程	現 浪 分 区	成 績 基 準	特定条件・その他 ※奇数頁上【注】の前提条件に該 当する内容は省略		C T 教 科 科 目	書 類 ・小 論 文 ・面 接 ・その他	出 願 期 間	選 考 日	合 格 発 表	合否判定評価法(配点等), CT教科目, 新設, そ の他	志 願 者 数	合 格 者 数	競 争 率			
筑 波 大 学 (続)	人間	教育	35	7	全	現役	△	次のいずれか。(1)4.3以上, (2)教育または人間のこころ と行動についての問題意識 を明確に持ち, それに関連 する自主研究やクラブ活動, 社会活動等において優れた 実績を有する者, (3)人文学 類に同じ	(1)(2) 1 (3) 1	書類審査・小論文(出 典は英文)・面接(個 別)	11.1 ~ 11.7	11.28 11.29 (2日)	12.12	(注)推薦条件(2)の場合は, それを証明する客観的資 料があれば適宜添付のこ と (注)各学類の推薦条件(3) は要項確認。その根拠と して, 本人の作成による 活動報告書を添付するこ と (注)小論文・面接における「採点・評価基準」は 要項確認 (注)生物資源学類の推薦 定員は専門・総合学科特 別入試(若干名)との合 計 (注)4技能外部英語検定 試験→医学類=C1 (CE FR), 国際総合学類=B 2, その他の学群・学類 =B1相当以上のスコア を有する場合は総合評価 に反映させる(全推薦共 通)	15	7	2.1				
			50	12				66							12	5.5					
			35	15				22							12	1.8					
		障害科学	80	20				(1)(2) 2 (3) 1	書類審査・小論文(出 典は英文)・面接(個 別)												
			120	33					37	21					1.8						
	生命環境	生物	50	10				(1)(2) 2 (3) 1	書類審査・小論文(英 語力の評価含む)・面 接(個別)												
			50	10					74	33					2.2						
			50	10					30	10					3.0						

大 学 ★問合先等	学部 (学群・学域)	学科一専攻 (学類)	募集人員		推 薦 条 件			1 推 高 校 人 数 制 限 の よ り 少 な い 方 向	選 考 方 法		2020年度入試日程			備 考		2019年度入試結果		
			入 学 定 員	推 薦 定 員	対 象 課 程	現 浪 区 分	成 績 基 準		特定条件・その他 ※奇数頁上【注】の前提条件に該 当する内容は省略	C T 教 科 科 目	書類・小論文・面接 ・その他	出願期間	選考日	合格発表	合否判定評価法(配点等), CT教科科目, 新設, そ の他	志願者数	合格者数	競争率
筑 波 大 学 (続)	理工	<一般推薦>		全	現役	△	△	△	次のいずれか。(1)(3)は人文学類に同じ、(2)数学において特に優れた能力を持つ者	(1)(2) 2 (3) 1	書類審査・小論文(数学)・面接(個別)	11.1 ~ 11.7	11.28 11.29 (2日)	12.12	(注)推薦条件(2)の場合は、それを証明する客観的資料があれば適宜添付のこと (注)各学類の推薦条件(3)は要項確認。その根拠として、本人の作成による活動報告書を添付すること (注)小論文・面接における「採点・評価基準」は要項確認 (注)社会工学類の主専攻分野に関する問題→社会経済システム主専攻=社会や経済に関する諸問題、経営工学主専攻=経営上の諸問題や経営計画における数学的手法、都市計画主専攻=地域・都市・環境に関する諸問題 (注)4技能外部英語検定試験→医学類=C1(CEFR), 国際総合学類=B2, 他の学群・学類=B1相当以上のスコアを有する場合は総合評価に反映させる(全推薦共通)	33	10	3.3
		数学	40						次のいずれか。(1)(3)は人文学類に同じ、(2)數・理いずれかにおいて、特に優れた能力を持つ者	(1)(2) 2 (3) 1	書類審査・小論文(物理)・面接(個別)					26	16	1.6
		物理	60						次のいずれか。(1)(3)は人文学類に同じ、(2)數・理いずれかにおいて、特に優れた能力を持つ者	(1)(2) 2 (3) 1	(注)教科書3冊まで持込可					21	13	1.6
		化学	50						次のいずれか。(1)(3)は人文学類に同じ、(2)化学において、特に優れた能力を持つ者	(1)(2) 2 (3) 1	書類審査・小論文(化学)・面接(個別)					43	16	2.7
		応用理工	120						次のいずれか。(1)(3)は人文学類に同じ、(2)数または理の能力が抜群で、かつ、希望する主専攻分野に対して旺盛な好奇心を持つ者	(1)(2) 2 (3) 1	書類審査・小論文(数学・英を中心に評価)・面接(個別-自然現象などについての説明や議論含む)					78	21	3.7
		工学システム	130						次のいずれか。(1)(3)は人文学類に同じ、(2)数・理の能力が卓越しており、論理的な思考力とその表現力に優れている者	(1)(2) 2 (3) 1	書類審査・小論文(数学・理・英の基礎力に基づく)・面接(個別)					33	22	1.5
		社会工	120						次のいずれか。(1)文系・理系を問わず4.3以上、(2)数・英に優れた能力を持ち、希望主専攻分野に関連する問題について強い関心を持ち、その分野で一定の成果を挙げた者(注)	2	書類審査・小論文(現代社会の課題や動きに関連する設問)・面接(個別-英語力も評価する)					36	11	3.3
	情報	情報科学	80		浪人	△	△	△	次のいずれか。(1)(3)は人文学類に同じ、(2)論理的思考力と表現力に優れ、豊かな発想ができる者	(1)(2) 各2 (3) 各1	書類審査・小論文・面接(個別-数学の口頭試問含む)					37	8	4.6
		情報メディア創成	50						次のいずれか。(1)(3)は人文学類に同じ ((1)の基準は4.0以上)、(2)知識や情報に対して明確な問題意識を持ち、それらに関する自主研究やクラブ活動、社会活動において優れた実績を有する者	-	書類審査・小論文・面接(グループ)					89	40	2.2

大 学 ★問合先等	学部 (学群・学域)	学科－専攻 (学類)	募集人員		推 薦 条 件			1 推 薦 高 校 か ら 人 数 制 限 の △	選 考 方 法		2020年度入試日程			備 考		2019年度入試結果		
			入 学 定 員	推 薦 定 員	対 象 課 程	現 浪 区 分	成 績 基 準		特定条件・その他 ※奇数頁上【注】の前提条件に該 当する内容は省略	C T 教 科 科 目	書類・小論文・面接 ・その他	出願期間	選考日	合格発表	合否判定評価法(配点等), CT教科目, 新設, そ の他	志願者数	合格者数	競争率
筑 波 大 学 (統)	医	医	98	44	△	△	△	(1)(2) 1～3 (注) 1	次のいずれか。(1)4.3以上, (2)全教科がバランスよく優 れている上に、英および理 数系特に数・理(物・化・生 のうち2科目)の能力が 抜群で、医師となる資質が 十分と考えられる者、(3)人 文学類に同じ	(1)(2) 2 (3) 1	書類審査・小論文(英 <読解力・作文力>・ 数・理<物・化・生から 2科目>)・適性試験 (①筆記試験、②面接 <個別>)	11.1 11.28 11.29 (2日)	12.12	(注)医学科の募集人員は HPで確認 (注)推薦条件(2)の場合は、 それを証明する客観的資 料があれば適宜添付のこと (注)各学類の推薦条件(3) は要項確認。その根拠と して、本人の作成による活 動報告書を添付すること (注)小論文・適性試験・ 面接における「採点・評 価基準」は要項確認 (注)医学類の推薦人数→ 過去3年間の推薦入試・ 個別学力検査等の入学者 数の合計が2名の場合は2 名以内、3名以上の場合は 3名以内で、該当校に 通知。通知がない高校は 1名 (注)4技能外部英語検定 試験→医学類=C1 (CE FR), 国際総合学類=B 2, その他の学群・学類 =B1相当以上のスコア を有する場合は総合評価 に反映させる(全推薦共 通)	163	36	4.5	
		看護	70	25					次のいずれか。(1)(3)は人 文学類に同じ、(2)看護に関連 する分野について、明確な 問題意識と優れた能力を有し、 クラブ活動、地域活動、 社会活動等(看護に関する ものである必要はない)にお いて、実績を有する者		書類審査・小論文((1) 和文、(2)英文)・面接 (個別)						58	25
		医療科学	37	12		△	△		次のいずれか。(1)(3)は人 文学類に同じ、(2)医療科学に 関連する分野について、明 確な問題意識と優れた能 力を有し、特に数・理(物・ 化・生のうち2科目)およ び英の能力に優れている者	(1)(2) 2 (3) 1	書類審査・小論文((1) 英文、(2)和文)・面接 (個別)							
	体育専門	△	△	△	△	△	△	4 (注)	1つの運動種目に抜群の技 能を有し、かつ、本学群に おける十分な修学力を備え、 将来健康・体育・スポーツの 分野で活躍が期待できる 者で、次のいずれか。(1)国 際大会等に日本を代表して 選抜された者、(2)全国的な 大会等で16位以内の成績を 修めた者、(3)前記と同等程 度の水準にあると認められ る者	△	書類審査・実技・小論 文(設問と論述・600 字)・面接(個別) (注)実技種目→体操競 技、ダンス、陸上競技、 水泳、ハンドボール、 バレーボール、バスケ ットボール、サッカー、 ラグビー、硬式野球、 硬式テニス、卓球、バ ドミントン、柔道、剣 道、弓道	△	△	(注)推薦条件を証明する 客観的資料を必ず添付の こと (注)実技・小論文・面接 における「採点・評 価基準」は要項確認 (注)推薦人数→同一実技 種目は2名以内(男子種 目と女子種目は別種目扱 い)	118	92	1.3	

大 学 ★問合先等	学部 (学群・学域)	学科一専攻 (学類)	募集人員		推 薦 条 件				1 推 高 校 人 数 制 限 から の 制 限	選 考 方 法		2020年度入試日程			備 考		2019年度入試結果							
			入 学 定 員	推 薦 定 員	対 象 課 程	現 浪 区 分	成 績 基 準	特定条件・その他 ※奇数頁上【注】の前提条件に該 当する内容は省略		C T 教 科 科 目	書類・小論文・面接 ・その他	出願 期 間	選 考 日	合 格 発 表	合否判定評価法(配点等), CT教科科目, 新設, そ の他	志願者数	合格者数	競争率						
筑 波 大 学 (続)	芸術専門	<一般推薦>		100	35	全	現役	△	次のいずれか。(1)4.3以上, (2)志望する主専攻分野(芸 術学, 美術, 構成, デザイ ン)で優れた資質または能 力を持つ者		4 (注)	×	書類審査・実技(主専 攻ごとの実技内容は要 項確認)・面接(個別) (注)実技・面接における「採点・評価基準」 は要項確認		11.1 ~ 11.7	11.28 11.29 (2日)	12.12	(注)推薦条件②の場合は, それを証明する客観的資 料(作品写真等)があれば 適宜添付のこと (注)推薦人数→同一実技 科目は2名以内		144	35	4.1		
		<専門・総合学科特別入試>		生物資源	120				特になし (注)総合学科は専門に関する教科・科目25単位以上の修得者				書類審査・小論文・面 接			(注)4技能外部英語検定 試験→医学類=C1 (CE FR), 國際総合学類=B 2, その他の学群・学類 =B1相当以上のスコア を有する場合は総合評価 に反映させる(全推薦共 通)		2	0	-				
		<障害者特別入試>		障害科学	35		農業 工業 商業 水産 総合	現役	×	次の全条件。(1)特別支援学 校の就学基準に該当する障 害を有する者, (2)各科目に おいて成績優秀な者, (3)障 害科学に対する高い学習意 欲を有する者, (4)障害者の 高等教育における学習環境 の改善について, 当事者と して協力する意志を有する 者, (5)合格後入学までの事 前指導等に参加できる者, (6)障害者としての自立に高 い意欲を持ち, 自立的な態 度で生活している者		1	×	1次=書類審査(課題 レポート含む) 2次=小論文・面接 (個別)		<1次> ~ 11.1 ~ 11.7	11.14 11.28 12.12		(注)課題レポート→読解 力, 国語力, 障害科学へ の意欲等をみる (注)小論文→障害科学に 関する英語による課題を もとに, 日本語で論述。 英語の読解力, 日本語に よる論述の論旨の明確性, 論理性等を評価する (注)面接→障害科学を主 題的に学ぶ意志, 障害者 としての自立の意欲等の 評価, 並びに課題レポ رتや提出書類に関する質 疑応答を基に総合的に評 価する		7	3	2.3	
		人間																						

大 学 ★問合先等	学部 (学群・学域)	学科一専攻 (学類)	募集人員		推 薦 条 件			1 推 荐 高 校 人 数 制 限 か ら の 制 限	選 考 方 法		2020年度入試日程			備 考		2019年度入試結果		
			入 学 定 員	推 薦 定 員	対 象 課 程	現 浪 区 分	成 績 基 準		特定条件・その他 ※寄数真上【注】の前提条件に該 当する内容は省略	C T 教 科 科 目	書 類 ・ 小 論 文 ・ 面 接 ・ そ の 他	出 願 期 間	選 考 日	合 格 発 表	合否判定評価法(配点等), CT教科科目, 新設, そ の他	志 願 者 数	合 格 者 数	競 争 率
筑 波 大 学 (統)	医	医	未定	未定	全	1浪	4.3	次の全条件。(1)茨城県内の高校出身者または保護者が出願期間の最終日において茨城県に1年以上居住する者、(2)将来、茨城県の地域医療に貢献する熱意と能力を有する者、(3)全教科がバランスよく優れている上に、英・数・理(物・化・生のうち2科目)の能力が抜群で、医師となる資質が十分と考えられる者、(4)茨城県が実施する「茨城県地域医療医師修学資金貸与制度」に応募する者(茨城県保健福祉部に照会すること)	-	書類審査・小論文(英<読み解力・作文力>・数・理<物・化・生から2科目>)・適性試験(①筆記試験、②面接<個別>)	11.1 ~ 11.7	11.28 11.29 (2日)	12.12	(注)小論文→英・数・理に関する総合的学力を測定するとともに、論理的思考力、表現力を評価する (注)面接→医学を志向する動機、修学の継続性、適性、感性、社会的適応力など総合的な人間性について評価する (注)4技能外部英語検定試験→C1(CEFR)相当以上のスコアを有する場合は総合評価に反映させる	85	23	3.7	